

## 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成30年1月31日 申込

件名	仲見世にて行幸会八箇社おもてなし料理のふるまい
日時等	平成30年3月18日(日) 11:00~14:00頃(おもてなし料理がなくなり次第終了)
場所等	宇佐神宮仲見世「まるたけ」
趣旨、目的	宇佐神宮例祭が執行される日に来られた参拝客に、行幸会の道企画でふるまった食を提供する。
内容等	<p>平成29年度に開催された広域連携事業「行幸会の道千年ロマンウォーク」でふるまった食を、宇佐神宮大祭のタイミングで参拝客に食べていただく企画。特に宇佐市では八箇社と呼ばれる行幸会ゆかりの宮が集中していることから、本企画でおもてなし提供を目標に開発した料理を歴史食としてふるまう。宇佐市では八箇社中、おもてなしを提供した5神社の料理をふるまった。参加者からの人気が高く、3月以降は宇佐神宮の大祭の日程に合わせてふるまいを行いたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大根川神社 大根餅 (長峰地域づくり協議会)</li> <li>・妻垣神社 山芋すっぽん粥(宇佐市食生活改善推進協議会)</li> <li>・酒井泉神社 酒粕汁 (宇佐神宮周辺レディース連絡協議会)</li> <li>・乙咩神社 蕎麦搔餅(よりあいサロン高砂)</li> <li>・鷹居神社 大麦じり焼き (宇佐神宮周辺レディース連絡協議会)</li> </ul>
主管者	一般社団法人宇佐市観光協会
連絡先	37-0202

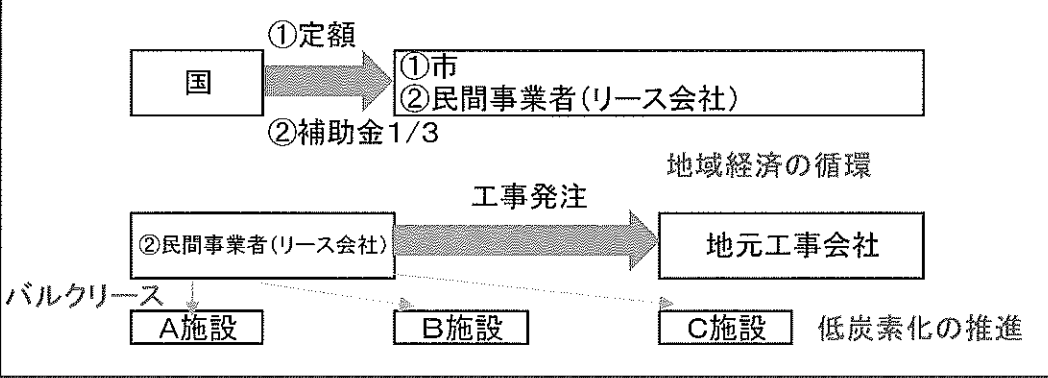
# 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成 30年 2月 6日 申込

件名	宇佐市災害ボランティアネットワーク設立について
日時等	平成30年3月27日(火) 13:30~15:00
場所等	ウサノピア 小ホール
趣旨、目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年多発する自然災害や予想される東南海地震に対する備えとして、大規模災害時に設置する「宇佐市災害ボランティアセンター」の円滑な運営を目途に、宇佐市内各種団体と災害ボランティアネットワークを構築します。</li> <li>・災害ボランティアネットワークの発足によって、ネットワークに参画する関係団体と定期的に災害に関する学習や意識の共有を図るとともに、災害発生時の人的確保により円滑かつ迅速な運営を図ります。</li> </ul>
内容等	<p>宇佐市災害ボランティアネットワーク設立総会</p> <p>1) 13:30~13:35 ・主催者挨拶(社協会長)</p> <p>2) 13:35~13:40 ・来賓祝辞</p> <p>3) 13:40~14:00 ・「宇佐市における災害時の相互協力協定書」調印式 ・ネットワーク参画関係団体…12団体 (安心院土地改良区、院内土地改良区、宇佐市自治会連合会、宇佐市地域コミュニティ組織連絡協議会、宇佐市防災士会、宇佐市ボランティア連絡協議会、宇佐市民生委員児童委員協議会、宇佐商工会青年部、宇佐青年会議所、宇佐土地改良区、駅館川土地改良区連合、宇佐市社会福祉協議会)</p> <p>4) 14:00~15:00 ・基調講演 ・講師:日田市社会福祉協議会 ・内容:「日田市地域豪雨災害におけるボランティア活動について(仮)」</p>
主管者	社会福祉法人 宇佐市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係長 賀来竜一
連絡先	宇佐市社会福祉協議会 電話)0978-33-0725

# 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成30年2月7日 申込

件名	宇佐市公共施設一括省CO2改修事業(バルクリース)の事業概要について
日時等	プレゼンテーション&ヒアリング 平成30年2月16日(金)13:30～
場所等	宇佐市民図書館 視聴覚ホール
趣旨、目的	<p>宇佐市の所有する施設の省CO2改修(低炭素設備改修)については、初期投資コストが高いことから導入が進んでいないことが現状としてあります。このため、宇佐市の複数の公共施設を一括で省CO2改修し、初期コストを低減し、コストメリットのある方法のバルクリース(後年度リース料として分割支払)が効果的であるため、地域のリース会社、地元工事会社を活用して、地域内で資金を循環しながら、宇佐市の施設の設備(空調や照明等)を改修することを目的としています。なお、本事業は、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(業務用施設等における省CO2促進事業)に基づき実施いたします。</p>
内容等	<p>1. 業務の概要            (1)事業名 宇佐市公共施設一括省CO2改修事業            (2)業務内容            ①バルクリースによる低炭素設備導入調査事業            複数の公共施設において、低炭素設備の導入によるCO2削減効果、バルクリースを活用した場合の費用対効果や投資回収に必要な年数等について調査を行う事業 補助率:定額(上限:2,000万円/申請)            ②バルクリースによる低炭素設備導入支援事業            上記①の調査に基づき、バルクリースを活用した低炭素設備の導入を支援する事業 補助率:設備費及び工事費の1/3(上限:8,000万円/申請)</p>  <pre>           graph TD             A[国] -- "①定額" --&gt; B["①市 ②民間事業者(リース会社)"]             B -- "②補助金1/3" --&gt; C["②民間事業者(リース会社)"]             C -- "工事発注" --&gt; D[地元工事会社]             C -- "バルクリース" --&gt; E[A施設]             C -- "バルクリース" --&gt; F[B施設]             C -- "バルクリース" --&gt; G[C施設]             E --- H[地域経済の循環]             F --- H             G --- H             H --- I[低炭素化の推進]           </pre>
主管者	<p>本事業に関する事務局:            宇佐市役所 市民生活部生活環境課 環境保全係            電話 0978-32-1111(内線451)</p>
連絡先	<p>本プロポーザルに関する事務局:            宇佐市民図書館 担当者:出口            住所:〒879-0453            大分県宇佐市大字上田1017-1            電話:0978-32-1111(内線150) FAX:0978-33-4679            33-4600</p>

# 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成30年2月8日 申込

件名	双葉の里 横綱稀勢の里関手形お披露目式(双葉山50回忌関連事業)
日時等	平成30年2月23日(金) 13:00～
場所等	里の駅「双葉の里」・双葉山生家
趣旨、目的	「双葉山生誕100年記念事業」を機に、平成25年より白鵬以降の歴代横綱の手形を双葉の里に展示しています。 この度、稀勢の里関の手形の完成に伴い、横綱を招待してお披露目式を行い、双葉の里への更なる集客及び受け入れ体制充実を図ることを目的としています。
内容等	<p>昨年、横綱に昇進した稀勢の里関の手形が新たに設置されます。 手形のお披露目に際して、稀勢の里関に双葉の里へお越しいただき、除幕式等を行います。</p> <p>13:00～ 稀勢の里関 双葉山生家へお参り          双葉山資料展示室見学          稀勢の里関 手形除幕          双葉の里館長、宇佐市長 歓迎あいさつ          来賓紹介          記念品贈呈          花束贈呈          稀勢の里関あいさつ          記念撮影</p> <p>※時間、内容は変更となる場合があります。</p> <p>※当日取材に来られる場合は、前日17:00までに          宇佐市観光まちづくり課までご連絡をお願いします。</p> <p>※会場では、報道関係者とわかる腕章の着用をお願いします。</p> <p>※当日横綱へのインタビューはできませんのでご了承願います。</p>
主管者	観光まちづくり課 観光振興係 双葉の里
連絡先	宇佐市観光まちづくり課観光振興係 0978-27-8171(直通) 双葉の里 0978-33-5255

# 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成30年 2月 7日 申込

件名	第11回「ともに生きる」地域共生社会をめざす宇佐市民集会
日時等	平成30年 3月10日(土) 12:50~16:00 障がい者アート作品展のみ 11:00~16:15
場所等	宇佐市勤労者総合福祉センター さんさん館 多目的ホール
趣旨、目的	障がいのある人やその家族の人たちが地域であたりまえの暮らしを実現し、あわせて市民だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざす。
内容等	<p>この集会は、平成19年度に第1回を開催し、今年度で11回目を迎えます。今回は、下記内容にて行うこととしています。</p> <p>①「ともに生きる」実践体験発表 ②宇佐市に於ける「ともに生きる」活動報告 ③講演 ④障がい者アート作品展</p> <p>①につきましては、大分県糸口学園による『糸口太鼓』の披露と、自立生活センター宇佐より『地域とつながる仲間づくり』と題して、障がいのある方がこれまで体験や実践したことを発表していただきます。</p> <p>②につきましては、市及び自立支援協議会における1年間の取り組み内容を報告します。</p> <p>③につきましては、講師に倉田哲也氏をお招きし、ご自身が出演されたドキュメンタリー映画『もっこす元気な愛』(2005年製作 85分)、を上映するとともに、『排除する社会ではなく、補い合いができる社会を目指して』をテーマに講演していただきます。倉田氏は脳障がいのため手足の一部が麻痺し、手が使えないため、生活の全てを足で行っており、2004年に日本で初めて、足でのハンドル操作式運転で自動車運転免許を取得されました。</p> <p>④につきましては、今回が初めての合同展示会です。絵画・陶芸・書・工芸など多様なアート作品を展示します。</p> <p>本集会の開催により、障がいの有無に関わらず、地域住民のみなさんが、障がいのことを知っていただき、一緒に考えていただく一つのきっかけになればと思います。そして誰もが安心した生活を営める地域づくりを目指します。</p>
主管者	宇佐市自立支援協議会 (事務局:福祉保健部 福祉課 障害者福祉係)
連絡先	福祉保健部 福祉課 障害者福祉係 ☎0978-27-8141

## 宇佐市定例記者会見(2月用)資料

平成30年1月31日 申込

件名	JR九州ダイヤ改正に伴う「ななつ星」宇佐神宮プログラムの変更点
日時等	平成30年3月20日(火)運行分より
場所等	JR柳ヶ浦駅～宇佐神宮～JR別府駅
趣旨、目的	ダイヤ改正に伴い受入れ変更
内容等	<p>ななつ星運行時刻の変更</p> <p>柳ヶ浦駅到着 15時30分頃 → 16時頃</p> <p>宇佐神宮参拝 現行通り(宇佐神宮出発 17時30分頃を予定)</p> <p>参拝後送り JR杵築駅 → JR別府駅</p> <p>ルートは院内インターから別府インターへ</p> <p>お客様から宇佐神宮滞在時間の延長を求められたため</p>
主管者	一般社団法人宇佐市観光協会
連絡先	37-0202